

義務教育学校「飯豊町立いいでの森学園」開校までの間の  
極小規模学校・複式学級解消の対応策案に関する  
パブリックコメントの実施結果及び意見交換会での意見（要旨）の公表

1 意見募集（パブリックコメント）の概要

飯豊町教育委員会では、義務教育学校「飯豊町立いいでの森学園」の開校延期により、開校までの間の極小規模学校・複式学級解消を緊急対応で進める必要があると考えています。その対策としての統合方針案について、町民の皆様から意見（パブリックコメント）を募集しました。その結果を公表するものです。

（1）募集項目

いいでの森学園開校までの間の極小規模学校・複式学級解消に向けた統合方針案について

（2）応募資格

町内に住所を有する方

（3）募集期間

令和7年1月6日（月）から令和7年1月31日（金）まで

（4）意見書の提出方法

- ①町ホームページの応募フォームで提出
- ②飯豊町教育委員会教育総務課（町民総合センター内）へ提出（郵送も可）
- ③地区公民館及び町民総合センター設置の義務教育学校についての質問箱に投函

（5）意見募集の結果

- ①意見提出件数 5件

（内訳：町ホームページ応募フォーム4件、地区公民館質問箱投函1件）

②意見の内容

『義務教育学校「飯豊町立いいでの森学園」開校までの間の極小規模学校・複式学級解消の対応策案に関するご意見』をご覧ください。

2 意見交換会での意見（要旨）

教育委員会では、義務教育学校「飯豊町立いいでの森学園」の開校までの間の極小規模学校・複式学級の早期解消のための緊急的・段階的な統合方針案を提案し、保護者及び町民の皆様のご意見をいただくため、下記のとおり意見交換会を行いました。そこでいただいた意見（要旨）を公表します。

（1）開催期日・会場・参加者数・意見の内容

『義務教育学校「飯豊町立いいでの森学園」開校までの間の極小規模学校・複式学級解消の対応策案に関するご意見』をご覧ください。

義務教育学校「飯豊町立いいでの森学園」開校までの間の  
極小規模学校・複式学級解消の対応策案に関してのご意見

1. 意見募集（パブリックコメント）の結果

応募期日	意見（原文のまま）	備考
1/9	第二小、添川小、手ノ子小の統合に賛成です。子供達の負担を最小限に抑えられると思います。	添川在住・女性
1/9	統合する案に賛成です。是非進めていただきたいです。しかし統合ができるのであれば、義務教育学校にこだわる必要があるのか疑問です。児童数の状況を見て、小学校1校中学校1校というシンプルな形がいいと思います。第一小は建てたばかりの学校です。中学校に増築するよりも、今現在町にある学校を使用するのが最善だと思います。以前、説明会でレベルにあった授業をするために特別教室が必要という話がありましたが、中学校は中学生だけが通うようにすれば、そちらの問題も解決します。それ以外にも問題も山積みだと思います。今あるものを有効活用してください。小学生は小学校、中学生は中学校に通うのがベストです。中学校の制服についてですが、子供達は自分たちが着る制服だと考えてアンケートに答えています。是非新しい制服になるように、学校が楽しいところになるようにそちらの話も進めていただきたいです。	中在住・女性
1/16	複式学級解消に向けた総合方針案については資料でお示しのとおり、また、新聞報道のとおりすくすくこども園の持ち上がりや学童、児童数を考えると第二小に添川小と手ノ子小を統合する案が良いと思います。昨年いいでの森学園に関する説明会（駐輪場に新たに校舎を建設する件）に出席しましたが、教職員が不足するという事前に調べればわかっていたことを確認できていなかったにもかかわらず、予算がいくらかかるかもわからない校舎建設に向けては既に決定事項である旨の説明には驚きました。説明の中で繰り返し述べられていたのは、「以前町長を含めた検討委員会で決定された事項だから」というような内容でした。以前は小学校統合には住民の強い反発などがあり、それに代わる案として義務教育学校をつくるという選択は、当時ベストだったのかもしれない。しかし、コロナ禍を経て世代交代した今はどうでしょうか。それがベストでしょうか。住民の考えも変わってきています。今まで多くの時間や予算を使い義務教育学校に向けて検討し、多大な労力を使ってこられたことは承知しています。その検討を無駄にするという事ではなく、むしろその検討があったから	小白川在住・男性

	<p>こそ、もう1度もう1つの選択肢について検討できる時期になったのではないのでしょうか。義務教育学校ではなく、小学校を2校体制にして中学校は今までどおりにすれば、今抱えている職員の問題や卒業式はどうするか等をはじめとする多くの問題が一気に解消されるのではないのでしょうか。もう1度、小学校2校体制にして中学校は今まで通りにする案、義務教育学校にする案をさまざまな角度から比較して検討をお願いします。ぜひご英断をお願いします。</p>	
1/19	<p>統合方針案のご提出ありがとうございます。私は第二小に添川と手ノ子を統合する案に賛成します。すくすくこども園での夏祭りの小学生たちの様子を見て、違う学校の子どもたちが楽しそうにしていたので、統合後の活気のある教室が思い浮かびます。また、素人目線で恐縮ですが男子のみ、女子のみの学級だと、あるべき男女共存にむけての経験が積めないのではないかと思います。今回触れてはいませんが、私は手ノ子小を防災拠点+資料館として使って欲しいと思います。この辺に関しては西部地区の方たちのご意見も聞いてみたいです。</p>	高峰在住・女性
1/24	<p>先日は極小規模学校の説明ありがとうございます。説明会当時はいろいろ考えがまとまらず発言できなかったもので、この場で意見を出させていただけます。私の上の子が来年度1年生になりますが、私としてはモデル1で進めてもらって全然良いと思います。統合するのはむしろ子供や保護者のことを考えるとすぐにもすべきだと思います。</p> <p>意見の中には複式学級でも特に問題なくやれてるように見えます。というような意見もありましたが、それは学校の先生方のご尽力のおかげがあってのことだと思いますし、統合するんだったら複式学級を解消するような方法の方が良いと思います。通常は1学年ずつの学級が通常ですし、あくまで複式学級を解消するために今までの方針で考えられたことだと思うので統合には賛成です。</p> <p>ただ、いいでの森学園を設立するにあたり、飯豊中の改修工事（エレベーター工事等今まで行った改修工事も含めて）や増築工事等、そのほか考えられる課題は沢山あると思うので、こちらの方は急ぐ方を優先するのではなく、皆が納得できるように案を練ってから決断した方がいいと思います。でないともた第一小学校の建設の時は～とか、専門職大学の時は～とか、貸工場の時は～などのようにいろいろな話や意見が出てくるとは思います。これはあくまで大人の問題であって、子供たちはなにより日常である今の学校生活が大事ですのできちんと考えてほしいと思います。</p>	添川在住・男性

	<p>設立時期が決まらないうちは統合するのも不安なので決まってから統合も進めた方が良いという意見もありましたが、子供たちの「今の時間」は大人の「今の時間」よりとても大切な時期なので早く多い人数でのより良い教育を進めてほしいと私は思います。</p>	
--	---	--

## 2. 意見交換会での意見

期日・会場	参加者数 (人)	統合案方針に関する意見（要旨）
<p>1月20日（月） 西部地区公民館</p>	<p>9</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・示された統合方針案は、手ノ子小の保護者の要望に沿っていると思う。義務教育学校の開校時期を明確にした方が、さらに意見が出ると思う。</li> <li>・第二小に手ノ子小と添川小が統合して終わりと思っている人もいるのではないか。義務教育学校の準備段階のものであることも全面的に出してもらいたい。</li> <li>・町として義務教育学校は必ず開校するというをはっきりさせて、このような意見交換会を開いてもらいたい。</li> <li>・令和8年度の学校統合に向けて動いてくれているというのは、小学校の統合でも、義務教育学校になる統合のどちらだとしてもありがたいことである。添川小の保護者の意見も知りたい。</li> <li>・モデル1の案に賛成である。小学校間の人数のバランスが良い。</li> <li>・モデル1の案に賛成である。自分の子どもが令和8年度に3年生になる。モデル1で統合した場合、26人の学級になる。第二小の教室の広さの課題をしっかりと対応してもらいたい。</li> <li>・添川小や第二小で学校統合の反対意見があったとしても教育委員会でしっかり説明して、学校統合が失敗しないようにしてもらいたい。</li> </ul>
<p>1月21日（火） 中津川地区公民館</p>	<p>3</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複式学級に対する抵抗感はない。先生から目をかけてもらい、児童と先生の距離が近い印象である。なぜ教育委員会が複式学級解消を急いでいるか疑問である。今の子どもたちは、学校だけでなく他のコミュニティでも人と関わることができる。</li> <li>・大人数の学校を卒業した自分の経験から、クラスの人数が多いことで交友関係が狭くなっていた感じがある。少人数だと学年を超えた縦のつながりがある。</li> <li>・めぎみの里まつりで、手ノ子小を卒業した中学生が、手ノ子小の児童と一緒に面倒をみて遊んでくれていた。子どもが急に大人数の中に入ったときの不安があり、複雑である。少人</li> </ul>

		<p>数の学校の良さが失われないようにしてもらいたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・複式学級になると、きょうだいで同じクラスになることがある。下の子は上の子に気遣いながらの学校生活で、かわいそうだった。</li> <li>・複式学級にならないくらいのクラスの人数は必要だと思う。学年に1人のような状況になったとき、先生や他の児童から丁寧に接してもらえるのだが、中学校から社会人になっていく過程で、環境の変化に耐えられなくなる。</li> <li>・2つのグループに分かれて意見をぶつけ合えるような環境がないと子どもは強くなれないし、成長できない。</li> <li>・多い人数の学校での保護者との関わりが不安である。統合して保護者の会議があるとき、中津川から第二小へ行くのは、往復の時間を考えると、仕事や家庭に費やす時間がなくなり、負担が大きい。会議に zoom などを使用してもらい、家にいながらも参加できるようにしてもらいたい。</li> <li>・子どもの通学としては、中津川地区から第一小までは少し遠いと感じるが、手ノ子小と第二小ではそれほど距離は変わらないと思う。今も中学生と一緒にスクールバスで通学しているので、学校統合しても問題ないと思う。統合方針案のモデル1で賛成である。</li> <li>・スクールバスの都合で、中津川の子どもたちは、学校が終わるとすぐに帰ってこなければならないので、学校の友達と放課後遊ぶことができない。遊ばせてあげるためにも学童クラブに入れてあげたいが、中津川地区で仕事をしているので、毎日迎えに行くことは負担が大きく難しい。中学校の下校便に、乗せてもらうことなどを検討してもらいたい。</li> </ul>
<p>1月22日(水) 中部地区公民館</p>	<p>2</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第二小の教室が24名程度の広さのため、26人学級になるクラスがあるので広げる必要があるということだが、10%程度の増なので、机を1台1台離さずに、以前の教室がそうだったように2人ずつ机をくっつけた配置にすれば、入ることができると思う。</li> <li>・添川小と手ノ子小の児童は、第二小までの通学手段はスクールバスになるのか。 (※教育委員会回答:第二小の児童との公平性を確保するため、住所からの学校までの距離に応じてスクールバスの利用を判断します。)</li> <li>・以前にも小学校再編の検討があったが、地域の人と保護者ともに小学校をなくすことに反対であったと記憶している。今は、当該校の保護者の中で学校統合をして欲しいという声がある</li> </ul>

		<p>ことを、この意見交換会で知ることができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの時期に様々な考え方や価値観に触れ、時には友達とけんかすることも成長につながると思う。</li> <li>・統合方針案のモデル1に賛成である。</li> </ul>
1月23日(木) 東部地区公民館	30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・この1年間で、施設分離型、施設一体型、小学校統合と様々に変化した。添川小の複式学級を解消したいという声は、保護者の概ねの声なのか、聴かせてもらいたい。この意見交換会で保護者と地域の人意見を聴いて、議会に提案するというのは少し乱暴ではないか。学校運営協議会にも諮る必要があると思う。</li> <li>・義務教育学校の開校時期が定まらないまま、学校統合を進めてよいのか。第二小に統合し、すぐ「いいでの森学園」になるということで、1年や2年の短期間に、環境の変化を与えることが子どもにとってよいのかどうか。いろんなことで、この学校統合は心配である。</li> <li>・一つの案として、令和8年4月から第二小・添川小・手ノ子小が統合した「いいでの森学園」、第一小、飯豊中の3校体制とし、そこから数年後に義務教育学校として一体になることに向け、制服や運動着などを揃えるなどの準備を進めることができるのでないか。</li> <li>・先生方のおかげで、複式学級での学習面では心配はない。ただ、学級の中での男女の人数に偏りがあり、女子1人、男子1人だけという学年がある。このまま中学校に上がって大丈夫だろうかという心配がある。手ノ子小には、児童が1人もいない学年があり、喫緊の課題だと感じている。</li> <li>・複式学級だからという心配はしていない。モデル1～4まで提示してあるが、義務教育学校がいつ開校するかがわからないと判断できない。開校時期をはっきり示してもらいたい。2～3年であれば、モデル4の添川小と手ノ子小だけの統合でよいのではないか。</li> <li>・添川小と手ノ子小は、めざみ学習やめざみの里音楽祭でも一緒に活動していて、今の時点では仲良くやっていると思う。まずはモデル4で学校統合し、校舎改修が不要になるタイミングで統合してはどうか。モデル4で今の人数よりも多い複式学級になれる。</li> <li>・学年に女子が1人のような学級環境は、好ましくないと思っている。</li> <li>・新聞報道で小学校統合が決まったものと思った。今日の意見交換会で決定事項でないことを知った。</li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・複式学級は学習面では問題はないと思うが、先生方の負担が大きいことが課題だと思う。</li> <li>・子どものことを考えると、学校統合していろんな人と関われる環境で学んで欲しいと思っている。学校統合に賛成である。</li> <li>・理想的なのは、モデル1だと思うが、義務教育学校の開校時期によって考えが変わる。学校統合での子どもの負担を考えるとモデル4という考え方もある。</li> <li>・ゴールがないまま走らされている感じがする。学校の在り方や時期など目指すところを明確にしてもらいたい。</li> <li>・子どもは適応力が優れている。子どものうちからいろんな人と関わることは良いことだと思う。</li> </ul>
<p>1月24日（金） 町民総合センター</p>	<p>8</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・モデル1が理想的である。子どもたちの中でも令和8年4月から何か学校が変わるように感じている。</li> <li>・飯豊町小学校再編に係る専門家会議の提言が、新型コロナウイルスの流行でいつの間にか流れてしまった。学校再編について、二の舞を踏まないようにしてもらいたい。</li> <li>・モデル1が理想的なのは間違いないが、進め方が大切になる。手ノ子小、添川小を閉校して第二小と統合することに抵抗がある人もいらっしゃると思う。吸収合併と捉えられないようにていねいに進めてもらいたい。</li> <li>・手ノ子小と添川小は休校とし、義務教育学校になった段階で、5校を同時に閉校してはいかがか。</li> <li>・教育委員会の主導でモデル1のかたちに成し遂げてもらいたい。手ノ子小の保護者としては待ち望んでいる。</li> <li>・義務教育学校になることには賛成である。この小学校統合があくまでも義務教育学校になるまでのステップであると捉えて進めてもらいたい。</li> <li>・手ノ子小校区または添川小校区の保護者から自分の子どもは、第一小に通わせたいと要望があれば、区域外通学ができるのか。 (教育委員会の回答：「飯豊町立小学校、中学校通学区域に関する規則」で定める通学区域の小学校に通学することになります。)</li> <li>・この度の学校統合案で小学校が2つになり、さらに小学校を1つにし、時間をかけて施設一体型の義務教育学校にしてはいかがか。</li> </ul>

<p>2月12日（水）          東部地区公民館          ※東部地区の幼児          施設保護者対象</p>	<p>4</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・モデル1で賛成である。学校の人数は多い方がよいと思っている。</li> <li>・自分の子どもは令和8年度で4年生である。モデル4で手ノ子小と一緒にしても、男子のみの学級で不安に思っている。少人数ならではの仲の良さはある。しかし、欠点は競争心がないことだと感じている。リーダーになって上に立とうとしない。今年度複式学級になって、上の学年の女子と関わりができた。新しい人間関係ができて成長している。いろいろな人と関わることで競争心や価値観の違いなどを早く経験してほしい。</li> <li>・自分も複式学級を経験してきた。6人の学級から3クラス120人の中学校へ入学し、うまく順応できなかった人も見てきた。</li> <li>・モデル1の統合案に反対の方はあと数年すれば義務教育学校になるのでこのままでいいという考え方もかもしれない。しかし、どこかで切り替えないと新しいことは始められない。ポジティブに考えなければならないと思う。</li> <li>・統合しても第二小に吸収されるわけではなく、義務教育学校への一体化の過程だとわかってもらう必要がある。</li> <li>・運動着購入の金銭面を考えると統合しても今のものを着させたい。飯豊町の運動着として義務教育学校のデザインを購入するのがよいと思う。</li> <li>・すすくすくこども園への統合の説明会にも参加した。子どもたちは問題なく、すすくすくこども園に馴染んでいる。どの地区の子どもでも仲良くやっているので、第二小に統合しても心配していない。</li> <li>・令和7年度の1年生は添川小の校歌を覚えて、次の年には第二小の校歌を覚えなければならなくなる。そういった細かいところの検討もしてもらいたい。</li> <li>・中学校の改修や増築など検討が進んでいるところがあるが、分離型がだめで延期になったり、専門職大学の入学が数年で終わったりと最近の町政を見て、同じようにならないように目指しているところをしっかりと練ってから行ってほしい。</li> <li>・地域の人の中には、学校がなくなると、通学する子どもたちの様子が見れなくなり、声掛けできなくなって寂しいという声はある。</li> <li>・現在、めざみ学習（小学校間の同学年交流学习）をしているが、添川小と手ノ子小だけでなく、第二小とも関わる機会をもっと増やして欲しい。一緒に遊んだり、どこかへ出かけるだけではなく、第二小の教室で授業を受ける経験もさせてもらいたい。</li> </ul>
---	----------	---

<p>2月14日（金）          東部地区公民館          ※添川小学校          保護者対象</p>	<p>6</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・モデル1の学校統合に賛成である。いいでの森学園になることが決まっていた中で、学校統合の話になり、統合するしないよりは、統合した場合の通学方法など細かいところが気になっている。</li> <li>・自分の子どもは、6年生で学校統合することになる。1年間だけの学校環境の変化に対応できるか心配だが、少人数のクラスだと自分だけができないことがあると目立ってしまい、それを引け目に感じていた。人数が多いクラスになれば、自分以外でも同じようにできない人もいるんだとわかる環境になるのはよいと思う。</li> <li>・小学生の娘に学校統合の話をしたところ、「女の子の同級生ができる？」と質問され、「できるよ」と答えたら、とても喜んでいた。子どもも親としても早く第二小と一緒にになりたいと思っている。</li> <li>・学校が統合し、登校方法がスクールバスになった場合、家庭の事情で朝の集合時間を心配している保護者がいる。なるべく早くスクールバスのルートや時間を示してもらいたい。</li> <li>・すくすくこども園での関係性もあって、モデル1で早く統合して欲しい。</li> <li>・ゴールは、いいでの森学園の開校だと思うが、それが薄れている印象がある。子どもに「自分はどこの学校で卒業するの？」「どこの学校と一緒になるの？」と質問されたが、答えることができなかった。保護者は先を見据えて子育てしている中で、それが見えないのは、ありえない状況だと思う。スピーディーかつ明確に方向性をはっきり示してもらいたい。</li> <li>・スポーツ少年団活動もあって、子どもは学区を超えて仲良くなっている。学校統合については、第一小の保護者と温度差をすごく感じる。いいでの森学園の必要性をあまり感じてない印象がある。説明会に来てない人で反対の人もるのではないか。以前にも決まりかけたことが、一部の人の反対でひっくり返ったことがあったので、そのようなことがないようにしてもらいたい。</li> <li>・いいでの森学園の開校時期が示せないのは、財源の問題だが、その理由が保護者にはわかりにくい。緊急対応の学校統合はいつまで続くのか、必ず聞かれるので、財源確保ができるまでではなく、1学年1学級になるまでと子どもの人数で説明した方がよい。</li> <li>・合併ではなく、新しい学校にした方が、子どもたちは喜ぶのではないか。第二小の校名はそのままで、校歌を変えるだけで</li> </ul>
---	----------	---

		<p>新しい学校になる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者の間で「学校統合に関してアンケートをとったら」という声もあったが、結局、意見が二分するだけなので、教育委員会では、資料を示しているし、意見交換会の機会も設けているので、そういった場に来て考えを発言してもらいたいと伝えた。</li> <li>・校区ごとに学校統合に関して温度差があるのは、健全ではないと思う。飯豊町の義務教育をどうしていかなければならないかを教育委員会で発信していくことで、義務教育学校開校についての理解を得られると思う。</li> <li>・第二小と添川小と手ノ子小が統合したとき、校区が広がることになる。今、添川小の子どもたちは、下校後、こどもみらい館に集まって遊んでいる。第二小の子どもたちは、あ～すに集まっていると聞いている。学校の友達が安全に集まって遊ぶことができる拠点が必要だと思う。その点も考慮しながら学校統合や義務教育学校の検討を進めてもらいたい。</li> <li>・後藤前町長は、めざみの里音楽祭のときに、直接、子どもたちに一つの学校になることとお話された。そのように町から子どもたちに話す場面を設けてもらいたい。</li> <li>・新しい制服のアンケートを取って子どもたちを盛り上げていたが、いいでの森学園の開校の延期が決まった時点で、すぐに子どもたちにそのことを伝えるべきだった。</li> </ul>
--	--	---